

社内V Bが営業開始

大日本スクリーン製造

【京都】大日本スクリーン製造の元社員らが起業したオフィス用品販売、カスタネット（京都市、植木力社長、075・681・9100）がこのほど営業を始めた。同社は社員の起業を支援する社内ベンチャー制度を活用して設立された

ベンチャー企業の第一号。

カスタネットはファクスやインターネットで法人向けに文具などを販売したり、オフィス設計を請け負ったりする。大日本スクリーンで購買などを担当していた植木社長がシステム開発担当の一井英孝氏とノウハウを持ち寄った。資本金一千万円は両氏が退職金を充てたほか、大日本スクリ

ーンが一四%出資した。

オフィス文具はアスクルなど大手がしのぎを削るが、これまでの勤務で培った文具卸などのパイプを生かし、希望小売価格の平均三八%引きと、競合他社より安く設定した。大日本スクリーンも物品費の削減につながるため、定期的に発注したり、空きオフィスを安く貸すなど支援する。